

米国経済・株式市場情報

米連邦公開市場委員会は今後の利上げ休止を示唆

- 米連邦公開市場委員会は政策金利の据え置きを決定し、今後の利上げ休止を示唆する慎重姿勢を示す。
- 米連邦準備制度理事会のバランスシート正常化策に関しても、保有資産の縮小ペースを見直す用意を示唆。
- FOMCのハト派的な慎重姿勢を米国株式市場は好感。FOMCが市場に歩み寄る姿勢は投資家心理の改善要因に。
- 米国株が回復基調を維持するかは米国企業の決算動向がカギ。18年4Qの決算は前期と比べて軟調な傾向。

FOMCは利上げ休止を示唆する慎重姿勢を示す

米連邦準備制度理事会（F R B）は1月29-30日の連邦公開市場委員会（FOMC）で、市場予想通り、政策金利の据え置きを決定しました。

FOMC声明文では、「先行きの政策金利の調整が適切かどうかを忍耐強く判断する」と述べられ、今後の利上げ休止を示唆する慎重姿勢を明らかにしました。加えて、F R Bはバランスシート正常化策に関しても、特別な声明文の中で、今後の経済活動や市場動向に応じて保有資産の縮小ペースを見直す用意があることを示唆しました。

F R Bは利上げ方針を軟化させ、市場に歩み寄る

FOMCが今後の利上げに対してハト派的（金融緩和推進派）な慎重姿勢を示したことを米国株式市場は好感し、1月30日のS&P500指数は昨年12月6日以来の水準へ回復しました（図1）。

米国株が年末年始にかけて調整した一因には、利上げ局面の終着点を巡るFOMCと市場の見方の相違がありました。足元で市場は年内の追加利上げを織り込んでいない一方、昨年12月のFOMCでの政策金利見通しでは2019年に2回の追加利上げが見込まれていました（図2）。

米国株式市場の調整や米中景気の減速懸念の台頭を受けて、FOMCがタカ派的（金融引締め推進派）な利上げ方針を取り下げ、市場に歩み寄る姿勢を示したことは、今後の投資家心理改善を支える要因となりそうです。

当面は米企業の決算動向が市場の注目材料に

今回のFOMCが市場の期待するハト派的内容となったことで、米国株が回復基調を維持するかは2018年第4四半期の米国企業決算がカギとなりそうです。1月30日時点でS&P500指数採用企業167社が発表を終えた第4四半期の決算は、前期と比べ軟調な傾向にあります（図3）。残りの決算発表で底堅い業績が示されるかが注目されます。

図1：米政策金利、米国株、米長期金利の推移

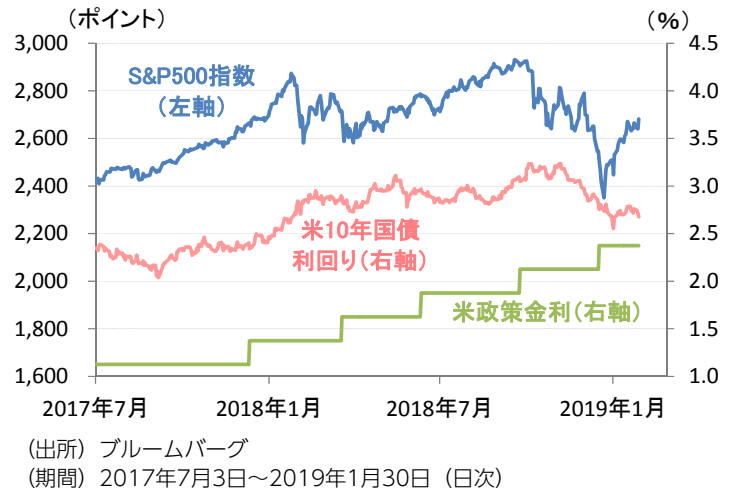


図2：FF金利先物とFOMC参加者の政策金利見通し

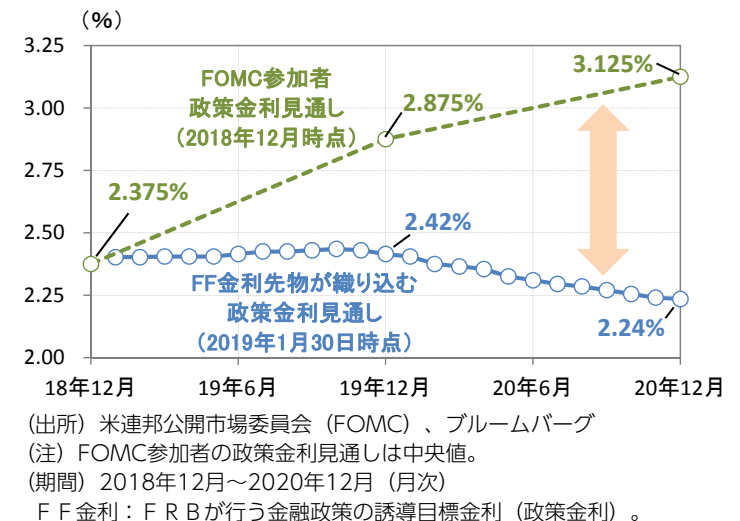


図3：S&P500指数採用企業の決算動向

ポジティブ・サプライズ比率				
	18年1Q	2Q	3Q	4Q(1/30時点)
一株当たり利益	79.4%	78.4%	77.4%	66.1%
売上高	77.3%	74.2%	61.7%	57.0%
一株当たり利益(EPS)伸び率				
	18年1Q	2Q	3Q	4Q(市場予想)
前年比	25.1%	25.5%	26.4%	11.0%

(出所) ファクトセット (注) 18年4QのEPSは1月30日時点の市場予想。
ポジティブ・サプライズ比率は業績が市場予想を上回った企業の比率。

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、レグ・メイソン・アセット・マネジメントの情報を基に、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>